

長生苑ネットワーク

このたび長生苑介護部にて、ながらく勤務していた双子の姉妹が、揃って支援相談員業務へ異動となりました。

十年以上介護業務に携わる中で、介護福祉士はもとより、社会福祉士や精神保健福祉士資格も揃って取得！するなど、自己研鑽をかかさず、明るくまじめな二人です。

介護の実務経験も豊富な二人を相談業務担当として増員、今まで以上にご入所者様のご要望に沿えるよう、サービスの提供に努めてまいります。

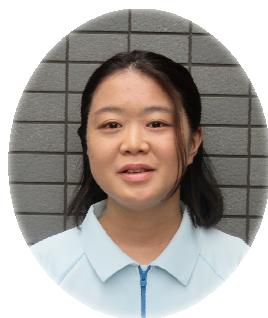
また現在、全国的に猛威を振るうコロナウイルス感染予防対策を継続しながら施設の運営を続けております。

困難な時期はまだ続きそうですが、ご入所者様の感染予防を最優先として、職員一致団結し対応していきます。

では、二人のコメントをご紹介します。



『服部 千尋』



『服部 千明』

事務長 宮田 潔

『長生苑に入職し介護福祉士として早十年が経過しました。

大学で学んだことを無駄にしたくないと思い、仕事と勉強の両立に苦労しながら社会福祉士と精神保健福祉士を取得しました。

資格を活かしたいと相談員に異動となりました。

二人で邁進いたします。

みなさん気軽に声を掛け下さい！』



『やっと顔が見れた♡』



『元気やった？(^^)/』

『支援相談員紹介』



『タフレットでの1面会』



春頃より、世界中で新型コロナウイルスが流行しています。

感染対策として、手洗い・うがいに加え、手指消毒・人との距離を一定に保つことが大切です。

当苑でも食事時には、二階食堂に全入所者様が集まり、他階のご入所者様との交流を深める場となっていました。

対策後は感染予防のため、各フロアで食事を摂って頂いています。

あわせて様々なレクリエーションを各フロアで実施し、みなさん楽しく過ごされています。

また、ご面会についてもお断りしていましたが、

感染状況を見ながら、タフレットでのご面会を六月末まで実施しました。

そして七月からは一階ロビーにて対面でのご面会（十五分制限）とさせて頂いております。

お互いの表情や会話を楽しむことによって、ご入所者様もいきいきとした晴れやかな気持ちへと変化しているように感じます。

職員の出勤時・家族様や業者様など来苑時には検温・手指消毒を徹底し、施設に新型コロナウイルスを持ち込まないよう施設スタッフ一丸となって感染対策に取り組んでいます。

支援相談員 服部 千明



『看護だより・言葉のセラピー』



新型コロナウイルスの感染拡大によって私たちの日常生活は大きく変化しました。

先が見えない！見通せない！さまざまな不安が押し寄せる日々。

これからもまだまだ油断できませんね。

今回より言葉のセラピー特集を書きたいと思います。

まずは薬師寺執事長の法話より。

『心が壊れるほど苦しくてやさしい言葉をかけてくれる人。』

探したけど、どこにもいない。

ふと思う。

探すような人間やめて、優しい言葉をかけられる。

そんな人間になりたい。

（学びの時、自粛を好機に『なりたい』より引用）

続いては『人間だもの』のあいだみつを先生を支持されている、黒田クロ先生のお話から。

『体の細胞は脳の指示によって動いている。』



看護 黒木 多恵子

体を動かすと血液がめぐり、酸素とゆっくり水がめぐり、体を動かすと思うと気がめぐる。

動かさない細胞は細胞自身が動かないと思ってしまう。

（『体を動かすと脳がイキイキする』より引用）

体のストレッチを行う場合、以下のポイントにご注意を。

- ①リラックスした気分で始めること
- ②反動をつけずにゆっくり筋肉を伸ばすこと
- ③息は止めずに自然な呼吸をすること
- ④伸ばしている筋肉を意識すること
- ⑤毎日継続すること

気がめぐることは脳がイキイキとした証拠だと記されています。

皆様一度試してみてはいかがでしょうか。

『施設のおいしいメニュー』

七月二十五日創立記念日
特別食

- ・ひつまぶし
- ・胡麻豆腐
- ・冬瓜のかにあんかけ
- ・赤だし 他



『お祝いの鰻が食欲をそそります』

『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきましては、速やかにご案内できる状態となっております！

通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、無料体験を受付中です。

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。

入所・短期入所担当
支援相談員 久木野・南地
服部千尋・服部千明
通所リハビリテーション（デイケア）担当 住岡・清水



発行 医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑
Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス
<http://www.cyoseien.jp>



『キレイに出来たわ(#^.^#)』



『叶いますように☆』



『お家ですべり台』



『上手に割れるかな?』

今年九州での大水害をはじめとして、日本各地で異常な降雨が続いておりました。被害にあわれた皆様におかれましてはお見舞い申し上げます。さてデイケアではレクリエーションの一環として、六月二十二日(月)～二十七日(土)までの一週間、七月・八月のカレンダーを作成して頂きました。まずは下準備として、ご利用者様に夏らしい向日葵や舟などを折って頂いたり、浴衣姿のイラストで切り絵を仕上げてもらいました。

そしてカレンダー作成当日。これらの折り紙やイラストを張り付けて、盛夏らしい個性豊かなカレンダーが出来上がりました。また、七月七日には「七夕」という事で、ご利用者様には短冊へお願い事を書いて頂きました。『家族皆が健康でありますように!』『昔の彼女に会いたいなあ!』『宝くじが当たります様に!』『コロナウイルス感染症が終息します様に!』皆様の願い事が叶います様、今後レクリエーション他、ご利用者様に喜んで頂ける様職員一同で頑張ります。

デイケア 田畑 ひとみ

介護 山本 紘

『デイケア便り カレンダー作り&七夕』

『コロナ禍での家での過ごし方』

皆様は自粛期間中どのようにお過ごしだったでしょうか? 私の家庭では、小さな子どもが二人おり、上の子が通っている幼稚園も休園になり、約三ヶ月の自宅待機となりました。家での過ごし方は、まず家の中で遊ぶようなボードゲームやブロック等、おもちゃを増やしました!それでもいつかは飽きてくるので、次は家で色々なお菓子作りを行ってくれました!家に帰ると私の分のお菓子も置いていてくれるので、それも楽しみでした!他にはテレビやインスタグラ

ム等で話題になっていた、段ボールを使つての秘密基地作りや電車作り、布団圧縮袋の中に風船を入れて、圧縮すると簡易のトランポリンが完成するのでそれを試してみたりと、何とか家の中で楽しめることを探しながら実践して過ごしてきました。

私個人としての感染対策は、まずは手洗い・うがいの徹底です。

外出時のマスク着用、使い捨てにできないマスクの使用後の消毒徹底も行っています。可能な対策を今後も模索して取り組んでいきたいと思っています。



『お待ちしております♪』

おれんじカフェかぼすは新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、感染予防の為、令和二年三月より開催を中止してまいりました。地域では長期の外出自粛により、高齢者の閉じこもりや健康への影響が懸念されています。『新しい生活様式』の定着等を前提として一定の移行期間を設け、外出の自粛や施設の利用制限の要請等を緩和しつつ地域の実情を踏まえた介護予防の取り組みにつなげてい

たきたいとの旨、厚生労働省より通知がありました。地域の皆様と再び過ごせる機会を作る為、令和二年八月よりかぼす開催を再開できたらと思っております。感染予防の為、マスク着用でのご参加、体温測定の実施、手指消毒の徹底のご協力をお願いします!皆様にご協力をいただきながらの開催となりますが、地域の皆様と再び楽しい時間を過ごさせていただけたいと思いますので、ご参加お待ちしております。再開後も、おれんじカフェかぼすをよろしく願います。

介護支援専門員

友永 貴子



『活発な発表会となりました』



『十分に間隔をとって』

当施設では業務改善や自己研鑽を目的として、職員は各自で選択した委員会(「接遇」「福祉用具」「褥瘡予防対策」・「レクリエーション」・「身体拘束、虐待防止推進」・「広報」)に所属しています。そして毎月の定例会と、第二、第四金曜日には持ち回りで勉強会を開催しています。しかし皆様もご存じのとおり、コロナウイルス感染拡大により、新年度を迎えるも勉強会開催は一時延期となりました。その中で感染状況を見ながら

三密を避けるなど、慎重に対策を検討してまいりました。そしてようやく準備を整え、五月二十九日(金)に新年度勉強会の口火を切る『委員会テーマ発表会』を開催することができました。新年度を迎えて新たな所属メンバーの紹介や活動方針など、活気のある充実した発表会となりました。今後とも気を緩めずにコロナウイルス感染予防対策に十分留意しながら、施設サービス向上や業務改善のため、一致団結して頑張っていきます。

事務主任 南地 章久

『おれんじカフェ かぼす♪』

『新年度委員会テーマ発表会』